

# 令和7年度 学校経営ビジョン

柳井市立余田小学校



## 学校教育目標

余田を誇り、「よ」き心と「た」しかな学びで生き抜く児童の育成

柳井市教育理念～愛・夢・志を育む教育～を基盤として

- ・「自己肯定感」「他者肯定感」「地域肯定感」の育成を図ります
- ・学校・家庭・地域の力強い連携により人づくり、まちづくりを推進します
- ・生きる力の確実な育成を基盤としたキャリア教育を推進します

### めざす学校像

「言葉」を大切にし、生き抜く力を育むために、家庭や地域とともに歩む学校

### めざす児童像

【知】

確かな学力

【徳】

豊かな心

【体】

健やかな体

学びを楽しめる子

自他を大切にする子

たくましく生き抜く子

### チャレンジ目標

毎日読書(1日〇分)

自分から元気にあいさつ

毎日元気に運動

### 実践

「言葉」を大切にしたい授業づくりと学習四針で、確かな学力を育みます

「言葉」を大切に、自他を認め合う心を育み、自己肯定感を高めます

児童主体の活動で、健康な体づくりの習慣化と自己管理意識の向上を図ります

○「わかる」「できる」喜びのある授業(「振り返り」の充実)

○相手の立場を考えた関わり方のできる温かい人間関係

○健全な心身の育成と命を大切に取る取組

○主体性のあるプリント学習の取組

○児童(委員会)主体で行う活動の充実

○運動に親しみ、課題を意識した体力づくりの取組

○語彙を増やし、表現力・思考力を育てる学習活動の充実

○迅速な情報共有による問題の早期発見・早期対応

○家庭や地域と連携した健康づくりの推進

・めあてと振り返りの場の充実

・児童主体の異学年集団の交流の場の設定や活動の推進(余田っ子カンパニー、なぎの木班そうじ、委員会活動など)

・児童企画による皆で楽しむ外遊びの充実

・学習四針の実践の徹底

・家庭学習カードでの連携

・地域と連携した体験活動をととした感謝の気持ちや誇りの醸成

・一輪車、持久走、縄跳びなど、家庭と協同した継続的な取組による体力づくり

・「言葉」を大切にしたい学び(読書活動の推進・全校音読の実施・詩集「ゆつかり」の制作)

・児童理解を基盤に据えた教育活動の推進と保護者や関係機関との連携(観察、記録、対話、情報交換)

・睡眠・食事・メディア等、健全な生活習慣の確立

・健康づくりを意識した委員会活動の活性化

### めざす教職員像

○「言葉」を大切にしたい授業力・指導力の向上に努める教職員

○「言葉」を大切に、児童や他の教職員との関わりを深めることができる教職員

○「言葉」を大切に、家庭や地域の方々と共に児童の成長と地域力の向上に寄与する教職員